

報道関係者 各位

2017年12月14日
公益財団法人日本デザイン振興会

2017年度 東京ビジネスデザインアワード

テーマ賞8件の受賞を発表

「都内ものづくり中小企業」×「デザイン」で新規ビジネス開発

このたび、2017年度「東京ビジネスデザインアワード」のテーマ賞8件の受賞が決定しました。

東京ビジネスデザインアワードは、東京都が主催し公益財団法人日本デザイン振興会が企画・運営をおこなう、都内のものづくり中小企業とデザイナーとの協業による新事業創出を目的としたデザインコンペです。

第6回目となる本年度は、各社の持つ技術・素材など8件の「テーマ」に対し全国のデザイナーから全148件の提案が寄せられ、審査会による一次審査、テーマを提供した企業も交えての二次審査を経て8件のテーマ賞が選出されました。今後、企業と受賞デザイナーが実現化に向けて取り組んでいきます。なお、このテーマ賞受賞提案8件は、来年2月7日に実施される提案最終審査に進み、受賞デザイナーがプレゼンテーションを行います。当日に最優秀賞（1件・賞金100万円）、優秀賞（2件・各20万円）の結果発表・表彰式が行われます。

2017年度 東京ビジネスデザインアワード テーマ賞（全8件）

次ページをご参照ください。

提案最終審査について

東京ビジネスデザインアワードのテーマ賞8件を対象とする提案最終審査は、それぞれのデザインを手がけたデザイナーによるプレゼンテーション形式で開催されます。当日はプレゼンテーション終了後に審査を行い、最優秀賞1件と優秀賞2件を決定し、結果発表と表彰式を実施します。この提案最終審査は会場を一般に公開して開催します。観覧申し込みはメールにて受け付けます。

日 時：2018年2月7日（水） 14:00～17:00（開場13:30）

会 場：東京ミッドタウン・カンファレンス Room7

（東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー4F）

申 込：観覧希望の方は、氏名/会社名/メールアドレス/電話番号を
明記し、tokyo-design@jidp.or.jp までご連絡ください。

公式ウェブサイト

www.tokyo-design.ne.jp/award.html

※ ロゴマークなどのビジュアルデータをご用意しています。

※ 当イベントのご取材詳細については、後日改めてご案内をさせていただきます。



昨年の提案最終審査・表彰式の様子

一般からのお問い合わせ先：東京ビジネスデザインアワード事務局（公益財団法人日本デザイン振興会）

担当：鈴木、桜井 E-mail: tokyo-design@jidp.or.jp Tel: 03-6743-3777

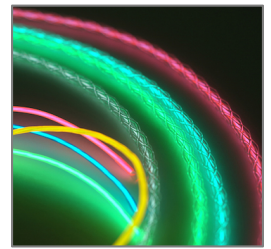
報道関係のお問い合わせ先：株式会社オズマピーアール

担当：新井、月田、鈴木 E-mail: jdp@ozma.co.jp Tel: 03-4531-0214

2017年度 東京ビジネスデザインアワード テーマ賞（全8件）

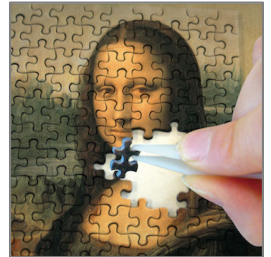
テーマ1：救難ロープから発展した、フィルム・ワイヤー状の「無機ELランプ」
株式会社海光社（中央区）

提 案：薄い、曲がる無機ELシートを応用した照明器具
米田浩介（デザイナー）



テーマ2：高品質・高技術の純国産「ジグソーパズル製造技術」
株式会社やのまん（台東区）

提 案：プログラミング思考×パズル。未来を広げる知育玩具。
松岡湧紀、青井正仁、榛葉幸哉、西畠勇氣
（クリエイティブチーム/電通アイソバー株式会社）



テーマ3：98%の空気で作る機能性エコ素材「発泡スチロール成形技術」
株式会社石山（墨田区）

提 案：新しい機能性を持たせた「光る発泡スチロール」
榎本大輔、横山織恵（デザイナー/hitoe）



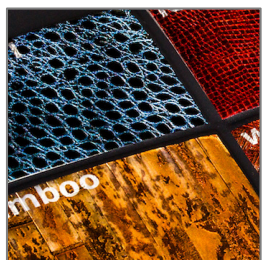
テーマ4：水に強く、曲げ、表面強度と加工性の高い「樹脂を含浸した特殊紙」
株式会社石山（台東区）

提 案：アウトドアや防災で役立つペーパープロダクトの提案
小林紅葉、大口二郎
（学生、講師/専門学校名古屋デザイナー学院、株式会社コボ）



テーマ5：高い機能性を持つ反射材への「テクスチャプリント技術」
八欧産業株式会社（杉並区）

提 案：反射材への特殊プリント技術によるフォトジェニックな雨具
塚本日向子、加藤美咲、大倉千鶴、菊地 創
（CMF・グラフィックデザイナー/株式会社GKダイナミックス）



テーマ6：WFTO認証のフェアトレードな「バナナペーパー」

寿堂紙製品工業株式会社（板橋区）

提 案： “バナナペーパー” 製品を通じて、

生産者と消費者を幸せの連鎖で繋ぐプラットフォーム

河井健之助、小長谷久子

（サービスデザイナー、インタラクティブデザイナー）



テーマ7：あらゆる生地素材にアイロン無しで貼れる「特殊転写技術」

株式会社扶桑（葛飾区）

提 案：ユーザーが生地をカスタマイズできるパターンシート

榎原美歩（プランナー/株式会社GoodTheWhat）



テーマ8：天然銘木を薄くスライスする「ツキ板加工技術」

北三株式会社（江東区）

提 案：ツキ板への印刷加工技術を活かしたプロダクトブランドの提案

坂本浩気（デザイナー）



以上、全8件

※参考資料:「東京ビジネスデザインアワード」のこれまでの提案実現事例

「MASKING COLOR」 2012年度 テーマ賞

太洋塗料株式会社[大田区]× 小関 隆一[RKDS]

乾くと剥がせる保護膜を作るための産業用塗料を、一般向けの「塗って剥がせる水性絵の具」として発売。これまでになかった新感覚の塗料として話題を呼びヒット商品となる。2015年にマスキングカラーPROを発表。 www.maskingcolor.com



「pipegram」 2013年度 最優秀賞・テーマ賞

武州工業株式会社[青梅市]× 小関 隆一[RKDS]

自動車や医療器具などのパイプ部品を製造してきた企業が初めてのBtoC商品にチャレンジ。細い曲げパイプをシリコン部品でつなぎ合わせる事で構造物を作る玩具。緻密な加工技術と多品種少量生産の強みを活かしている。 <http://www.pipegram.com>



「FROM NOWHERE」 2014年度 最優秀賞・テーマ賞

カドミ光学工業株式会社[日野市]× 三浦 秀彦、久保井 武志[クラウドデザイン]

光学ガラスの特徴を活かした無宗教的に祀る「祈りの道具」。少子化や核家族化に伴って墓や仏壇を取り巻く環境が変わる中、現代のライフスタイルにあった新しい供養の様式を提案している。 <http://www.fromnowhere.jp>



「hal+ (ハルト)」 2015年度 テーマ賞

株式会社ウキマ[板橋区]× 榎本 大輔、横山 織恵[hitoe]

Ω型の針金を中綴じに用いて吊るす機能を加えた製本加工「アイレット中綴じ」の技術を展開し、吊るす、紐を通すなどの工夫ができる多機能シールとして商品化した。手帳やブックカバー、ポストカードなどに貼ったり、デコレーションにも使える。カスタマイズやDIY嗜好に対応し、ワークショップ等の販促イベントも実施している。 <http://hal-t.com>



「ペンダントライト 大正浪漫硝子」 2012年度 テーマ賞

廣田硝子株式会社[墨田区]× 玉置潤平[Tamaki Design Studio]

大正時代から続く伝統的な硝子成形技法のひとつ「乳白あぶり出し技法」を使った照明器具。受賞後、数年の試行錯誤を経て、2017年4月パナソニックから製品化となった。
<http://hirota-glass.co.jp/#>



「WEMO」 2016年度 優秀賞・テーマ賞

株式会社コスモテック[立川市]× 今井 裕平、林 雄三、木村 美智子[kenma inc.]

腕や手にペンで直接書く「手メモ」の問題解決としてウェアラブルメモを開発。バンドタイプとシールタイプの2種類を発表した。看護現場でのリサーチをはじめとして、農作業や高所作業、水産現場など、様々なシーンでの使用展開を提案している。 www.wemo.tokyo

